

2021年5月13日
西日本ジェイアールバス株式会社

高速バス運転中における不適切な事象の発生について

当社が運行している高速路線バスにおいて、運転士が以下の通り、運転中にイヤホンで音楽を聴いていた事象が発生しました。

ご利用のお客様をはじめ、関係する皆様にはご迷惑とご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

1. 発生日時 2021年5月3日（月）
2. 当該バス 松山エクスプレス 17号
大阪駅 JR 高速バスターミナル(17:55)発 JR 松山支店行(翌0:02着)
ご乗車のお客様：6名
3. 当該運転士 45歳（男性） 乗務経験 23年1ヶ月
大阪北営業所（大阪市北区豊崎 6-2-31）所属
4. 事象内容 2021年5月3日（月）23時12分頃に共同運行会社であるジェイアール四国バスに当該バスをご利用されたお客様から「運転士が唄を歌いながら運転しており不快だった」との指摘があり、その後、弊社内で事実確認を行ったところ、5月12日（水）夕方にイヤホンで音楽を聴きながら運転を行っていたことが判明した。

ご利用のお客様をはじめ、関係する皆様にご心配、ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございません。運転士の指導を徹底し、再発防止に向けて取り組んでまいります。